

2011 年度

介護等体験申込要項

(科目等履修生・3 年次編入生・学士入学生向け)

早稲田大学教育学部教職課程

介護等体験関連手続きチェックシート
(科目等履修生・3年編入学の3年生・学士入学の3年生)

時期		介護等体験関連手続き
体験実施前年度まで		<input type="checkbox"/> 「教職概論」単位修得(同等科目を含む)
体験実施年度	(科目等履修生要項にて確認) (注意1)	<input type="checkbox"/> 申し込み・体験費納入・「介護体験実習講義」科目登録・オンデマンドガイダンス公開・麻疹(はしか)に関する証明書提出用紙配布・麻疹(はしか)に関する証明書提出・介護等体験ノート及び必要書類配布
	4月	<input type="checkbox"/> 学生定期健康診断受診
	4月から5月	<input type="checkbox"/> 「介護体験実習講義」全4回、介護等体験ガイダンス(5月)受講
	6月下旬	<input type="checkbox"/> 介護等体験施設決定通知書等配付 方法:各学部掲示板および Waseda-net ポータルにて個別連絡後、授受
	指定日 (注意2)	<input type="checkbox"/> 細菌検査結果書・健康診断証明書・個人票提出 ※必要な方は、決定通知書にて確認。 場 所:教育学部事務所・所沢総合事務センターもしくは体験先施設
	指定日	<input type="checkbox"/> 事前オリエンテーション・事前連絡 ※必要な方は、決定通知書にて確認。 場 所:体験先施設
	随時	<input type="checkbox"/> 講義欠席特別扱願提出 提出先:体験により欠席した授業の担当教員
	体験終了後 (注意3)	<input type="checkbox"/> 介護等体験ノート提出 場所:教育学部サービスルーム・所沢総合事務センター
	3月	「介護体験実習講義」成績発表
	3月下旬	<input type="checkbox"/> 介護等体験ノート返却(郵送)

注意1 3年編入学の3年生・学士入学の3年生は所属学部指定日

注意2 介護等体験施設決定通知書にてお知らせします。

注意3 介護等体験ノートや掲示にてお知らせいたします。

【注意】

※手続きを怠ると、介護等体験が行えなくなる場合があります。

※介護等体験に関する連絡事項は各学部の掲示板に掲示し、Waseda-net ポータルに掲載します。詳細は掲示、ポータルでご確認ください。

※大学院生の方が Waseda-net ポータルを確認する場合は、科目等履修生の ID およびパスワードでポータルにログインしてください。

※日程等は変更される場合があります。随時掲示、ポータルで確認してください。

1. 介護等体験について

「介護等体験」は、1997年6月18日付けで交付された「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」(以下、「介護等体験特例法」)により、小学校・中学校の教員免許状取得を希望する学生に対して義務付けられました。

その後、同年11月26日に同法施行規則(文部省令)、受入施設に係る文部大臣告示、文部事務次官通達が交付され、翌1998年4月から介護等体験が制度的に実施されるに至りました。

2. 体験内容

「介護、介助のほか、障害者等の話し相手、散歩の付き添いなどの交流等の体験、あるいは掃除や洗濯といった、障害者等と直接接するわけではないが、受入施設の職員に必要とされる業務の補助など、介護等の体験を行なう者の知識・技能の程度、受入施設の種類、業務の内容・状況等に応じ、幅広い体験が想定される」

(「文部事務次官通達」)

3. 対象者

1998年度以降の学部入学生で小学校・中学校の普通免許状取得を希望する方(高校の免許のみの方は不要です)

※既に7日間の介護等体験を終了し、「介護等体験証明書」(7日間分)をお持ちの方は、再度体験を行う必要はありません。

4. 免除者

- ①保健師、助産師、看護師、准看護師、盲・ろう・養護学校教員、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、義肢装具士の免許・資格を既に有している方。ただし、取得見込みの場合は、介護等体験が必要です。
- ②身体障害者手帳に、障害の程度が1級から6級であるとして記載されている方。
- ③介護体験施設で勤務した経験があり、勤務先の施設から発行された7日間以上の「介護等体験証明書」を所有している方。

5. 前提条件

「教職概論」の単位を修得済みであること。また、「教育心理学」の単位を修得済みであることが望ましい。上記科目に充当される科目の単位も同様の扱いとします。

6. 申込方法

(3年編入学の3年生・学士入学の3年生は所属学部指定日に従ってください。)

1. 体験希望者は全員、**2/24(木)～3/4(金)**の間に下記 URL より行ってください。

[早稲田大学教育学部ホームページ](http://web.edu.waseda.ac.jp/school/) (<http://web.edu.waseda.ac.jp/school/>) の左のメニューにある「卒業生の方」から「科目等履修生」を選択し、「全学の科目等履修生 介護等体験申し込みはこちら」より「介護体験」の申請フォームへ入力してください。

【直接リンク】：[「介護等体験」申請フォーム](#)

2. その後、入学予定学部の事務所より渡される納入票を使い、生協にて支払ってください。(納入日程は学部により異なります。教育学部入学予定者は、3/25(金)、26(土))

※一度納入された介護等体験費は、原則いかなる理由があっても返還できません。

※介護等体験に行くためには、「介護体験実習講義」を科目登録する必要があります。必ず登録をしてください。

※介護等体験に行くためには、「麻疹に関する証明書」の提出が必要です。必ず提出してください。

7. 体験日数

7日間(連続した7日間)

※原則として土日を含む連続した7日間の体験となりますが、受入施設によっては2週にわたっての体験となることがあります。

※社会人の方が仕事を理由に決定した体験日程の変更などを申し出ることには出来ません。休暇を取るなどして、体験期間を確保してください。

※土日だけの体験は希望できません。

※過去に一部介護等体験を終了している場合、不足分の体験になります。(2日もしくは5日)

※過去に一部介護等体験を終了している場合、**15.過去に一部の体験を終了している場合**をご確認下さい。

8. 体験期間

2011年8月～12月(一部の体験者は、2012年1～2月の体験となる可能性あり)
※上記期間中の東京都社会福祉協議会が指定する日。

9. 体験先

東京都内の社会福祉施設での体験となります
(児童養護施設、重症心身障害児施設、授産施設、知的障害者更正施設、老人デイサービスセンター、特別養護老人ホーム、地域福祉センター等)

- ※ 体験先と住所との地理的利便性、体験不可能期間を考慮して東京都社会福祉協議会が指定します。(必ずしも希望には添えません)
- ※ 過去に5日間の介護等体験を終了している場合には申し出てください。特別支援学校での体験を調整することがあります。
- ※ 必ずしも希望には沿えません。特別支援学校での受入がない場合、7日間になる可能性もあります。

10. 体験費

14,500円

※過去に一部介護等体験を終了している場合、**15.過去に一部の体験を終了している場合**をご確認下さい。

11. 証明書

- 小学校・中学校の教員免許状の授与申請時、都道府県教育委員会へ介護等の体験に関する証明書(以下、「介護等体験証明書」)を提出する必要があります。
- 「介護等体験証明書」は、体験先施設から発行されます。
- ・証明書の再発行はできません。

12.【重要】麻疹(はしか)に関する証明書の提出について

介護等体験に行くためには、原則として麻疹の抗体価が十分にある事の証明が必要になります。

以下の手続きに従い、麻疹(はしか)に関する証明書類提出の手続きを行ってください。

【提出必須の書類】

麻疹の抗体保有を証明する抗体検査証(医療機関発行のもの)

* 証明書類の内容については、下記の注もご確認ください。

【提出方法】

本要項の最後のページにある「麻疹に関する証明書類添付用紙」に証明書類を貼り付けて、提出してください。

【提出場所】

<人間科学部・スポーツ科学部入学予定者>

所沢総合事務センター レポートボックス「No.41」

<その他入学予定者>

教育学部サービスルーム(早稲田キャンパス16号館2階エレベーター前)

レポートボックス「No.50」

【提出期間】

2011年3月25日(金)～3月31日(木)

◎ 事前登録後に、提出締切日(3月31日)までに、検査結果が出ないため証明書類を提出できないことが判明した方は、麻疹(はしか)に関する証明書類提出遅延の申請を下さい。

遅延の申請方法については、「麻疹に関する証明書類添付用紙」でご確認下さい。

【証明書類の内容についての注意】

注 1: 体質等が原因で、抗体検査、予防接種(ワクチン接種)を受けることができない方は、その旨記載された医療機関発行の診断書を提出してください。

注 2: 提出書類は、原本でもコピーでもどちらでも構いません。コピー提出の方は、介護等体験先から原本提出を求められた場合、提出できるよう保管しておいて下さい。

注 3: 外部医療機関で抗体検査を受ける方へ

保健センターでは、介護体験実習生に抗体検査が求められている主旨に最も添う方法として、IgGEIA法で実施しています。IgGEIA法は一般的には5000円程度費用がかかります。介護体験先に麻疹の抗体保有を証明するという目的を医師に伝えた上で、検査方法については受検先の医師に相談してください。目的に沿った検査方法であると受検先の医師が判断したのであれば、他の検査法でも構いません。

※保健センターでは、麻疹ワクチンの予防接種は実施していません。予めご了承ください。

13.【重要】介護等体験ガイダンス

Waseda-net ポータル(CourseN@vi)上で、オンデマンドコンテンツにより公開いたします。必ずご参照ください。

【公開開始】

2011年4月1日(金)

【内 容】

介護等体験の概要、手続きの説明、体験者による体験談等

※正規学生向けに説明されている部分もありますが、ご了承下さい。

【参照方法】

Waseda-net ポータルログイン

↓

左メニュー「授業」カテゴリより「CourseN@vi」を選択

↓

「履修科目一覧」より「11年度介護等体験ガイダンス」を選択

14. 日程変更・辞退・中止について

【日程変更・辞退】

原則、日程変更・辞退は受け付けていません。やむを得ない理由が発生した場合には、直ちに教育学部事務所、または、所沢総合事務センターに申し出てください。(関連組織等の都合により、必ずしも希望には添えません) その後、体験開始1ヶ月前までに、「変更の理由を証明する書類」と「介護等体験日程変更届」又は「介護等体験辞退届」を提出して下さい。

注) やむを得ない理由: 入院、事故等

【中止】

体験先の方に介護等体験への取り組み姿勢等に著しい問題があると判断された場合は、体験を中止されることがあります。体験中止になった場合、当該年は介護体験実習講義の単位は与えられません。

15.過去に一部の体験を終了している場合

過去に特別支援学校、社会福祉施設どちらかの体験を終え「介護等体験証明書」が手元
にあり、今回は学校・施設どちらかのみを体験する方は、以下にご注意ください。

- ① 体験費は以下の通りです。

施設(7日間)	施設(5日間)のみ体験	学校(2日間)のみ体験
14,500 円	10,500 円	500 円

- ② 介護体験実習講義」を科目登録し、全 5 回の講義を受講してください。受講されない場
合、介護等体験を実施することは出来ません。
- ③ 過去に早稲田大学で体験を行った方は、以前使用した「介護等体験ノート」を保管し、
今回の体験終了時に今回使用したノートと合わせて提出してください。他大学等で体
験を行った場合、過去の体験から時間が経過したためノートが保管されていない場合
は、過去に行った体験証明書のコピーを介護等体験ノートに添付し、提出してください。
期限内に提出されない場合、「介護体験実習講義」の単位を修得することは出来ませ
ん。

介護等体験に関するお問い合わせ

質問、トラブル等がありましたら下記までご連絡ください。

【介護等体験担当】

メールアドレス:kaigo@list.waseda.jp

電話：03-3232-3599

麻疹に関する証明書類添付用紙

学籍番号	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>
カナ氏名	<input type="text"/>

のりしろ

*証明書類裏面に学籍番号を記入してから貼る。

【本紙に添付する書類】

麻疹の抗体価が十分にあることの証明書類（抗体検査証・コピーでも可）

【提出期間】

2011年3月25日（金）～3月31日（木）

【提出場所】

<人間科学部・スポーツ科学部入学予定者>

所沢総合事務センター レポートボックス「No.41」

<その他入学予定者>

教育学部サービスルーム(早稲田キャンパス16号館2階エレベーター前)

レポートボックス「No.50」

開室時間：9:00～21:00